

# 注目のBestセレクション

-PR- 2026 Vol.4

## クリーン環境機器で品質向上

### HACCPを支援

パイオニア風力機が製造しているゴミ、毛髪などの異物を毎秒25枚以上高速エアで吹き落とすというクリーンエアシステム関連機器は、独自のエア・コントロール技術を駆使し、開発したものであり、同社の製品は、生産品の品質向上も快適な職場環境の実現に大きく貢献しておりユーザーから好評を得ている。

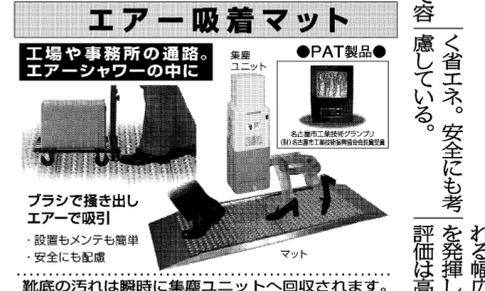
「シューズクリーナー」は特殊回転ブラシ機構を採用。靴底に付着している泥、ゴミなどの異物を歩く間に除去する。洗浄液に「次亜塩素酸ソーダ」などを適量使用すれば殺菌も可能。

玄関マット感覚で容易に設置できる「エア吸着マット」は靴底や車輪に付着した汚れをスプリンクラーとエア吸着により同時に除去する高性能玄関マット。

靴底を空気でキレイに吸着し、掃除機で回収する。設置もメンテナンスも簡単。安全にも配慮。

靴底の汚れは瞬間に集塵ユニットへ回収されます。

名古屋市緑区浦里3-25  
TEL.052-892-6855 FAX.052-892-8803  
https://www.paionia.co.jp/  
e-mail/info@paionia.co.jp



## ジルコニアセラミック丸棒拡充

### 6-20ミリサイズ、短納期で納入

ニイミ産業(新米良社長)は、これまでより、単品でも価格を抑え、短納期での供給体制を整えた。

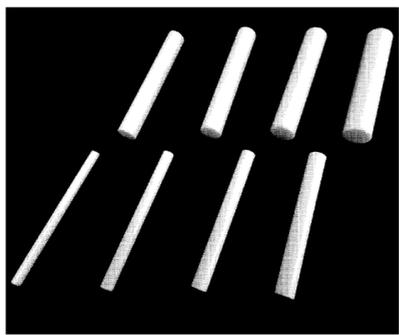
丸棒形状の部品を得意としていた。ジルコニア、炭化ケイ素といったセラミックの構造材料を多数取りそろえている。中でも、ポンプやピストン、プランジャーに使用されることの多いジルコニアセラミック丸棒の需要を見込み、在庫丸棒は、機械や装置の需要を拡大し、新製品開発用部品として提供することも可能。

常備するのは直径6ミリから20ミリまでの短納期の顧客ニーズに対応する。さらに、ジルコニアセラミック丸棒は、同サイズの標準品にはないサイズに仕上げ提供することも可能。

このため同社では、工業用メーカーでも、短納期で低コストを実現している。

ある同社では、特許製品の自社製焼成炉を使用し、原料調達から研磨加工、検査工程までを一貫して生産している。こうした強みを生かして、短納期で低コストを実現している。

愛知県春日井市松河戸町1335  
TEL.0568-85-9381 FAX.0568-81-7600  
https://business.atengineer.com/cera/



## 産業用オイル再生サービス

### 装置積載トラックで顧客工場へ

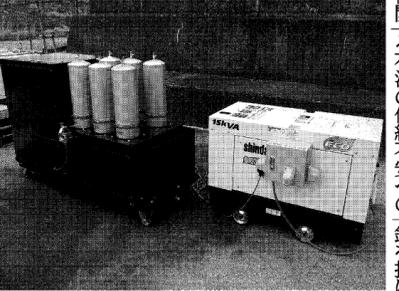
ナヤデン(栗田祐輔社長)は、工作機械に使用する潤滑油の切削油などの産業用オイル再生サービスの提供を4月に開始する。再生装置をトラックに積載し、顧客の工場に出向く。任意で再生前のオイル分析にも対応。状態に応じて再生や交換など適切に処置することで、顧客の機械寿命を延ばす。同社の再生装置はオイル中の大きな汚れを遠心分離機で除去後、微細な汚れと水分をろ過して再生する仕組み。再生前後の汚染度をデジタル測定機で確認できる。オイル再生装置は1000リットルから実施可能。

産業用オイル再生装置の高まりに対し、移動式サービスにより中小企業を含む幅広い層への普及を狙う。対象地域は三重、愛知、岐阜など。同社から80キロ圏内を予定。

再生前のオイル分析は任意。外部分析機関に依頼し、切削粉や摩耗粉などによる汚れのほか、添加剤の消費や劣化の程度を測定する。添加剤は熱を下げたり衝撃を吸収したりといったさまざまな機能を持つが、これが消耗すると汚れをろ過しても再生できない。同社はオイルを血液に例え、「定期的な血液検査とメンテナンスで機械の健康寿命を延ばし、日本のモノづくりを守る」との方針策として検討できる。同社はオイルを血液に例え、「定期的な血液検査とメンテナンスで機械の健康寿命を延ばし、日本のモノづくりを守る」との方針策として検討できる。

中東情勢の悪化による石油の供給不安への対応策として、再生装置を稼働する

三重県桑名市中央町3丁目6番地  
TEL.0594-22-4521 FAX.0594-22-4523  
https://www.nayaden.co.jp/



## 建築用金物プレス加工

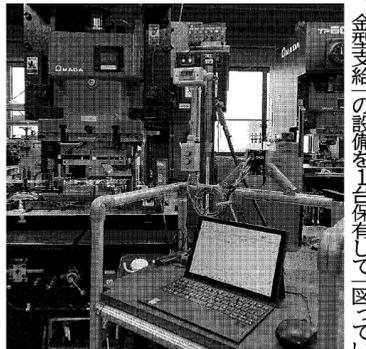
### 金型から組み付けまで対応

沼製作所(沼大輔社長)は、建築用金物の部品の生産時に迅速に対応する厚さ3ミリの未加工プレス加工を得意とする。小ロットから対応し、メッキ鋼板やステンレス、アルミニウムなどの材料で豊富な実績を持つ。また金型の製作から、プレス加工後の表面処理や組み付け作業などの後工程も行う。

プレス加工の豊富な実績から、生産性が高く、ミスに配慮した自社の開発のオリジナル金型の60%

型を新たに1台導入。合わせて工場内のレイアウトを見直し、生産性を向上させ生産能力を1.5倍に引き上げた。既に同クラスにも積極的に取り組み、さらなる効率化を図っている。

愛知県豊川市一宮町上新切506  
TEL.0533-93-4895 FAX.0533-93-6137  
https://numa-seisakusyo.co.jp



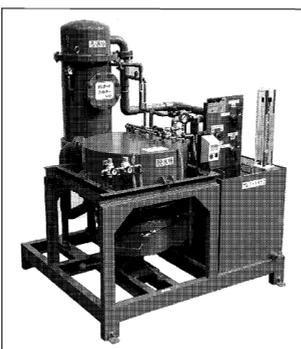
## 保全容易で廃液ゼロ

### 亜鉛メッキ用濾過装置

三鷹工業所(工藤彰浩社長)は、操作が保全容易で廃液も出ない濾過装置「プレコート」を開発、販売している。珪藻土などを積層した特殊スプリングフィルターが100万回以上の粒子を高精度に濾過する。セラミックや半導体、超硬工具向けなどに提案する。本体と脱水槽を並列に配置し高さを抑え、メンテナンス性を高め、処理能力は12立方メートルが1台対応する。廃液も出さない。

プレコート式亜鉛メッキろ過装置

愛知県小牧市上末字雁戸嶋1857-1  
TEL.0568-72-5031 FAX.0568-75-4134  
http://www.mitaka-ind.co.jp/



## 超精密のホーニング加工機

### 車部品・鍛造金型用に採用広がる

マルヨシマシナリ(波多野篤也社長)は、超精密のホーニング加工機「MH-C」を開発、販売している。液量タッチパネル操作で誰でも簡単に操作でき、加工プログラムを32種類登録できるため少量品でも加減の取り回しが早いのも特徴だ。

長さ60ミリの同5ミリの加工機は、同150ミリの加工機に比べて、ワークを保持するテーブルにスライド機能をオプション設定した。これにより、内径の加工範囲が拡大し、内面研削加工提案する。

マルヨシマシナリ

愛知県小牧市高根3-295  
TEL.0568-79-3056 FAX.0568-79-1303  
https://www.maruyoshi-m.co.jp



## 小ロット品から量産品まで処理品に合わせて最適な炉をご提案。

小型真空熱処理炉

**NVF-30P**

処理量：30kg/グロス

最高温度：1,300°C Max

提案から設計・製造・メンテナンスまで一貫したメーカーで安心できるサービスをご提供。

大型真空熱処理炉

**NVF-1000PC**

処理量：1000kg/グロス

最高温度：1,300°C Max

## CVDコーティング、金型・量産部品の真空熱処理

自社製CVDコーティング装置、真空熱処理炉にて受託加工、承ります。

**TiN/TiCN/TiCコーティング**

CVDコーティングの実用例

- 耐摩耗性
- 耐熱性
- 耐腐食性

製品の長寿命化!

金型・金属部品の真空熱処理

- ◎ハイスの焼入れ(毎日対応)
- ◎処理炉のチャージ
- ◎少量対応
- ◎固溶化熱処理
- ◎析出硬化処理

日本工業炉協会会員 工業炉全般設計施工

中日本炉工業株式会社

0120-38-5141

https://www.nakanihon-ro.co.jp

新第1工場 本格稼働 生産性アップ

INTERMOLD 2026

2026年4月15日(水)-17日(金)

会場：インテックス大阪

https://www.intermold.jp/2026/

## 工作機械のオーバーホール

オーバーホール後

オーバーホール前

株式会社 佐々木精機

本社工場 〒456-0059 名古屋市熱田区八番2丁目12-8  
TEL.052-661-3481 FAX.052-661-3782

https://www.sasakiseiki.co.jp/

## ファインセラミックス

試作・特注品から量産・規格品まで

ベアリングローラー  
ヤーシガイド  
ワイヤーガイド  
セラミックライナー  
耐熱セラミック  
絶縁部品  
各種機械部品

【主要材質】・アルミナ・ジルコニア・窒化珪素

お問い合わせは info@toshin-ceratec.co.jp  
URL http://www.toshin-ceratec.co.jp

**Toshin 東新セラテック株式会社**

本社・穴田工場 〒489-0003 愛知県瀬戸市穴田町968番  
TEL.(0561)86-8702 FAX.(0561)48-3008

## キャンドルフィルターは超硬工具研磨ろ過装置決定版!

ろ過精度は1μm、研削盤寿命増進、製品品質向上に貢献しています。

- スラッジはキャンドルフィルターの濾過原理により純粋な形で取り出せ、高額で売却ができます。
- リーズナブルな価格に加え消耗品もありません。
- 台湾の巨大な製造受託企業群に対し、切削工具の長年の大量供給に貢献してきました。
- 国内初導入以来15年が経ち、地道に実績を重ねております。
- スラッジバッグに溜まったスラッジを手動で取り出す標準タイプに加え、チップコンベヤオプションがリリースされ、スラッジの自動排出が可能になりました。
- 個別システム、集中クーラントシステム、HSSプレフィルター、ミスト回収装置、チラー一体型等豊富なオプション群。
- 国内のサービスネットワークも充実。

ユニマグテック株式会社

移転しました  
〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台3-603 TEL:052-777-8247  
Email: info@unimagtech.jp FAX:052-755-1618